

自衛隊家族会部隊研修を支援



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）新発田地域事務所（所長 2陸尉 桜井正智）は令和元年9月1日（日）から2日（月）、自衛隊家族会新発田地区協議会の部隊研修を支援しました。

これは、新発田市自衛隊家族会を中心とした近隣市町村の自衛隊家族会で構成され、毎年会員の防衛意識の向上と他地域会員相互の親睦を深めるため、各駐屯地や基地を研修しているものです。

本研修には会員30名が参加、初日は横須賀市にある日本遺産の構成文化財にも認定されている記念艦三笠を見学し、翌日は久里浜駐屯地通信学校（学校長 陸将補 田浦尚之）と陸上自衛隊高等工科学校（学校長 陸将補 堀江祐一）を研修し、陸上自衛隊高等工科学校では新潟県の地元出身隊員の学校職員及び自衛隊生徒を激励するとともに、不断の努力を称賛しました。



新発田地域事務所から同行した広報官の早川 1 陸曹及び加藤 2 空曹が、研修先に関する様々な話題や情報を紹介したり施設の全般配置等を説明し、研修成果に大きな貢献をしました。

新潟地本では、協力団体との連携を更に深め、募集目標の達成に向け邁進していきます。